

# 宮城県の水道民営化に関する要望書

～人工透析を行っている宮城県内の医療機関へのアンケート結果より  
宮城県の水道民営化に危惧を呈します～

2021年10月18日

宮城県保険医協会・理事長 井上博之

公害環境対策部・部長 杉目博厚

私たち宮城県保険医協会は、「保険医の生活・権利と経営をまもり、国民医療の向上、医療保障の充実をはかり国民の健康を確保すること」を目的に、県内1621名（10月1日現在）の医師・歯科医師が参加、活動している団体です。

当協会では、宮城県で進められてきた水道民営化の問題に取り組んでいます。

医療機関は比較的大量の水道水を利用します。10年前の東日本大震災では、電気、ガス、水道が一時ストップする事態が生じました。電気の復旧は早かったものの、ガスと水道の停止は住民の生活に大きな支障をきたしました。とりわけ断水については、県内で断水率が71%でした。日本は今後の30年間で、地震活動が活発化すると予想されており、東日本大震災時に匹敵する事態が起きないとも限りません。その懸念から、人工透析を行っている宮城県内の医療機関を対象にアンケートを実施しました。

調査結果から以下を要望致します。

## 「要望事項」

調査結果（次頁参照）からは、多くの透析を行う医療機関が民営化に不安を抱いていることが分かります。透析医療の継続のために、給水車による配水を期待していますが、民営化での配水の保証は不明のままです。また、水質の確保についても民営化後の、情報の速やかな開示があるのかは不明です。料金の上昇も含め、透析を行う医療機関は不安を余儀なくされていることは明らかです。

岩手県では排水管の老朽化、人口減少や節水などによる水道事業の赤字化を見越し、平成26年に県独自に水道企業団を結成し、専門職員の確保や水源の集約化、破損水道管の即時修理などに取り組み、水道事業の赤字化を防ぐことに成功しています。

（2019.9.31.当協会講演「水道事業の未来は民営化しかないのか？岩手の成功例に学ぶ講師：菊池敏明氏」）

県知事および県議会議員には、水道民営化に対し、これらの不安を解消するための対応を求めます。

アンケートの詳細は以下の通りです。

## 「アンケートの目的」

医療用水は災害時には特に重要性を増しますが、その中でも人工透析には大量の水を必要としますし、水質の確保は重要です。水道が民営化された場合、宮城県のいわゆるコンセッション方式は、インフラの修理・維持は県の責任で行い、水質管理や給水、料金徴収などは民間会社が行うことになっています。当協会では宮城県で人工透析医療をおこなっている医療機関が民営化についてどう考えているかアンケート調査（実施期間 2021年9月6日～27日）を行いました。

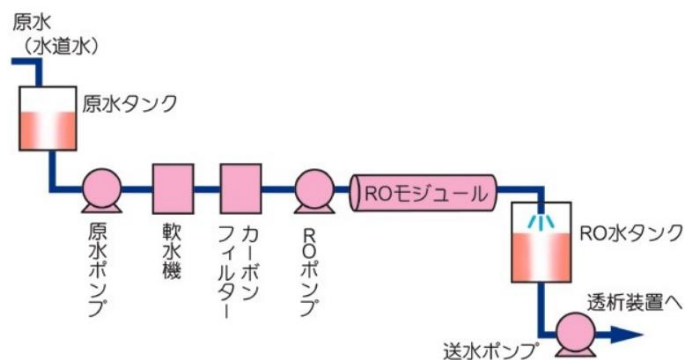
## 「アンケート内容（質問項目）」

- ①水道の給水がストップした場合、貴医療機関ではどのような対策をとられますか？
- ②民営化した場合、人工透析水の原水となる水道水の水質の変化に心配はありませんか？
  - ・水質が悪化した場合の対応策があればご記入ください。
- ③ 水道料金について、値上げの心配はありませんか？
  - ・値上げされた場合、どの程度であれば許容できますか？
- ④貴医療機関として水道民営化についてどのようにお考えですか？

## 「アンケート結果」

- 1) アンケート回収率：県内で人工透析を行っている72医療機関中回答30医療機関、回答率42%
- 2) 質問①対策：「給水車を要請する（自衛隊や県や市へ）」12件（40%）、「貯水タンクあり」5件（17%）、「浄水装置あり（井水）」2件（7%）、その他「透析を他施設に依頼する」4件（13%）、「対策は考えていない」2件（7%）、「無回答」5件（17%）
- 3) 質問②水質：「心配がある」15件（50%）、「心配はない」5件（17%）、「わからない」10件（33%）
  - ・対策：「RO（逆浸透圧：下図）装置で対応する」1件（3%）、「フィルターの早めの交換で対応」2件（7%）、「請負業者に依頼する」1件（3%）、「対応策がなく透析を一時ストップせざるを得ない」1件（3%）、無回答25件（83%）
- 4) 質問③値上げ：「心配がある」21件（70%）、「心配はない」0件（0%）、「わからない」9件（30%）
  - ・許容範囲：「許容できない」5件（17%）、「下げてほしい」1件（3%）、「10～20%なら許容」1件（3%）、「仕方ない」1件（3%）、「わからない」が1件（3%）、無回答21件（70%）
- 5) 質問④民営化：「反対」13件（43%）、「賛成」2件（7%）、「わからない」15件（50%）

### （参考図：RO「逆浸透圧」装置）



以上